



JFE プラントエンジニア株式会社

千葉安全衛生室

2024年 5Sコンテスト結果発表

準備期間：2024/10/1～10/31 審査期間：2024/11/1～2025/1/31



結果発表（1～3位）

順位	会社名	グループ名	得点
1位	(株) ファインメカニカル	津田グループ (MMC)	92
2位	(株) JFEメカフロント東日本	(株) コヤマ 配管グループ (西設備センター)	90
3位	(株) ホシノ	仕上グループ (鉄鋼保全センター)	87

結果発表 (4位以下)

全グループ平均点 = 65点

= 平均点越え

= 50点越え

= 50点以下

= 0点以下(マイナス)

ホシノ JFEメカフロント	プラント建設gr コヤマ (2)	85
JFEメカフロント	機動工事gr	84
ファインメカニカル	6BF密着gr	83
ホシノ 特殊電極	クレーンgr 溶接 (1)	82
JFEプラントエンジ JFEメカフロント ホシノ	電機工場 6メンテ 陽輝興業gr	81
ファインメカニカル JFEメカフロント	場内機動 ジュウキ (西設備C)	79
飯島電業社 ホシノ JFEメカフロント	旧資材センター 三枝興業gr ジュウキ (3メンテ)	78
山九 太平電業	MMC MMC	77
特殊電極	溶接 (2)	76
JFEメカテクノ 大将興業	機械加工 生浜設備センター	75
ホシノ 東亜外業	吉村工業gr 圧延仕上gr	74
吉田プラント工業	化成中央	73
JFEメカフロント	ORGgr	72
山九プラントテクノ	建設gr	71
JFEプラントエンジ アルファメンテック JFEメカフロント	1000tプレス MMC 製鉄gr (ジータック)	70
飯島電業社	電制中央共同作業場	69
JFEプラントエンジ	機械整備工場	68

JFEプラントエンジ 大石工業	機動3 MMC	68
東亜外業	溶断場	64
明正工業 鴻池運輸	西設備センター MMC	63
日本建設	溶接	62
木村建設 アルファメンテック ニチアス	制御 ユクス化成C ユクス化成C	61
東亜外業 丸栄化工	製鋼缶パgr MMC	58
明正工業	西設備センター	55
山九プラントテクノ あいはら	1冷ロールショップ 電制中央共同作業場	54
日本建設	仕上げ	53
東海工機 東海工機	製鉄gr エネルギーgr	52
川瀬電気工業所 栄 JFEプラントエンジ JFEプラントエンジ スガテック	制御 MMC Gr保全 機動工事 1 MMC	50
千葉電気工事 JFEプラントエンジ	旧溶材鉄粉部 機動 4	40
アルファメンテック	ケミカル酸化鉄	39
東亜外業	配管・製缶gr	29
JFEプラントエンジ	機動(緊急班)	20
東亜外業	君津矢野・ピナ	-10

11月審査時(11/7)



最終審査時(11/7)



常に安全清潔な環境が維持できている



- ・標示や整理整頓すべてが置き届いている
- ・常日頃から5Sが徹底的に行われており
- 直・協含め全施工者が見本とするべき
- 安全で清潔な作業場



11月審査時(11/7)



最終審査時(11/7)



- ・基本に忠実に整理整頓されているという感想
- ・資材等の物量がかかなりあるが
しっかり整頓されている点を評価した。

11月審査時(11/7)



最終審査時(11/7)



安全面に対する工夫を色々に行っている作業場。
資材等の管理状況が良好。
半屋外の作業場で条件が非常に悪いが、安全・清潔に保たれている。

11月審査時の不具合(例)



キャブタイヤ破損



木くず、釘が立っている



崩れ落ちそうな置き方



使用後に放置されている資材



何も整理整頓されていない
(ように感じる)作業場



掲示物の前に物

最終審査時の不具合(例)



棚から物が落下している資材
置き場



業務と関係ないものが放置



何も整理整頓されていない



規定数量以上のガソリンが保
管されている




整理されていない道具置き場



高く積み上げすぎな資材

直及び協力会社の平均点 (全社平均=63点)

1  ファインメカニカル	85	ニチアス	61
2  ホシノ	82	明正工業	59
3  特殊電極	79	丸栄化工	58
山九	77	日本建設工業	58
太平電業	77	アルファメンテック	57
JFEメカフロント東日本	75	あいはら	54
大将興業 (初参加)	75	JFEプラントエンジ	56
JFEメカテクノ	75	東海工機	52
飯島電業	74	栄	50
吉田プラント工業	73	川瀬電気工事所	50
大石工業	68	スガテック	50
鴻池運輸	63	東亜外業	43
山九プラントテクノ	63	千葉電気工事	40
木村建設	61		

◇開催方法を2023年より大幅な変更を行ったが、概ね各グループの意識向上に繋がってきていると感じられる。

◇一部の協力会社と一部を除いたプラントエンジ直営グループの5S意識の低さが目立つ結果となった。
PE直営は全てのグループの手本となるべき存在であり平均点以下の評価であったのは反省し改善すべき。

◇傾向として、評価時に担当者等が誰も立ち会わないグループは軒並み低評価となっている。

◇2025年度のコンテストは2024年の開催方法を基本とし、評価方法に少し変更を加え更なる改善を行う予定。
評価時の担当者立合いは2025年は【必須】とします。